

食の感動を 知財化 できるか



わが国の飲食店は「新たな調理技術やサービス」を次々と開発して人々に「感動」を与え、世界に誇る日本の食文化を発展させ続けています。そうした技術やサービスは他店に伝播し、さらに多くの消費者にそのベネフィットが享受されている一方で、革新的な調理技術やサービスを編み出した「主役」というべき人々には、権威としても利益としても、その功績が還元されにくいのが現状です。

本イベントでは、こうした状況をブレークスルーするため、技術やサービスの権利化やマネタイズに関わりの深い「知財」について、「知財とはなにか?」からスタートして、「飲食店での感動とはどのようなものなのか?」、「食の感動を知財化するにはどんな方法が考えられるのか?」と論点・疑問を深掘りしながら、弁理士、心理学者、情報科学者、飲食店が知恵を寄せ合って議論します。

PROGRAM

14:00 開会挨拶

14:05 知財とはなにか

弁理士 坂本 寛 | 坂本IP国際特許事務所代表



14:35 感動のデータ化と映像の
権利化の可能性:感性タグ

和田 有史 | 立命館大学食マネジメント学部 教授

渡邊 淳司 | NTT コミュニケーション科学基礎研究所 人間情報研究部 上席特別研究員



14:55 食の感動を知財化できるか

高岡 哲郎 | 人形町今半 代表取締役副社長/全日本・食学会 副理事長



15:10 休憩

15:15 ディスカッション

パネリスト:高岡哲郎 / 坂本寛 / 渡邊淳司 / 和田有史 / 早川 貴

ファシリテーター:早川 貴 | 立命館大学食マネジメント学部 教授

15:40 休憩

15:45 まとめ グラフィックレコーディング

守隨 佑果 | グラフィックレコーダー

15:55 閉会挨拶

2022年 5月27日(金)

14:00~16:00 (入場開始13:50)

Zoomウェビナー / 参加無料

申込み先はこちら



事前申込制 (定員300名)

<https://bit.ly/220527syoku>

ご参加いただくにはインターネット接続可能なパソコン、タブレット等が必要となります。

共 催 | 立命館大学食総合研究センター、全日本・食学会、
立命館大学食マネジメント学会

お問い合わせ先 | 立命館大学食総合研究センター 事務局
✉ syoku@gst.ritsumei.ac.jp